



大阪教育合同労働組合 講師協議会 第2035号 大阪市中央区北浜東1-17 日本ワドデータビル8階 06-4793-0633

# 2級格付け問題、06秋に提示!

## 賃金構造大改悪反対交渉で約束!

府教委はこの四月から賃金構造の大改悪をもちろんでいます。他の組合がほとんど交渉しない中、教育合同だけが精力的に交渉を続けています。1月末から2月にかけて、すでに5回の交渉を重ね2月14日には第6回交渉が予定されています。府教委はこの四月から賃金構造の大改悪をもちろんでいます。他の組合がほとんど交渉しない中、教育合同だけが精力的に交渉を続けています。1月末から2月にかけて、すでに5回の交渉を重ね2月14日には第6回交渉が予定されています。

## 2級格付けの方法

2級格付けの方法として、(全員、定数内、経験年数による違いがあるのか)などについて全国調査をし、関係課と調整をして、秋には組合に提示されます。我々の長年の目標である「同一価値労働同一賃金」の実現に向けてようやく動き始めたのです。その方向についてしっかりと見定めて、我々の望む方向になるように、闘いをいっそう強めていかなければなりません。

## 講師賃金の頭のばしを明言

2級格付け問題は秋以降になりましたが、当面4月からの賃金について交渉しました。講師賃金の上限については府教委はこれまで「講師は毎年新規採用なので、新採の採用年齢の上限」に合わせて設定している、と答弁してきました。しかし、現在の新採の採用年齢の上限は45歳ですが、現在の講師賃金の上限、1級23号はこの45歳基準に達していないことが明らかになりました。これまで2度の新採採用年齢引き下げがありましたが、府教委はその都度講師賃金の上限設定を本来の基準まで引き上げずに、低く抑えてきたことも明らかになりました。組合は4月から45歳基準に合わせることを要求しました。府教委は「45歳基準に合わせることも含めて検討する。」と回答しました。

## 新採採用年齢 上限45歳は違法

組合は、教員採用年齢の上限を45歳にしていることは、高齢者雇用安定法に違反していることを指摘しました。そして、1級据え置きならば、上限を撤廃すること、どうしても上限を設定するならば、民間校長の採用年齢上限が57歳であることから、講師賃金の上限も57歳に合わせることを要求しました。これらの問題は今後の交渉課題となっております。

## 堺支部雇用交渉実施

堺支部は2月9日、講師組合員の、06年度雇用要求市教委交渉を行いました。当該の講師組合員全員が参加し、本部役員も参加する中で、一人一人が、自分の要求を人事担当者に直接ぶつけました。その中で出された声をいくつか紹介します。

健康保険証のくるのが遅すぎる5月の末になったことがある。もっと早くしてもらわないと病気になる時困る。

平成1年からずっと堺市で働いている。現在病休代替で入っているが、本務者がいつ復帰するのか分からない。そのとき自分がどうなるのかが分からず不安です。



健康保険証については、堺市独自でなんとかできる方法がないか検討していると回答されました。今年度の堺市教委交渉は、堺市が4月から政令指定都市になり、今後、教員採用、講師採用を独自におこなうようになるので特に重点的に行われました。

## 継続雇用へ熱き思い!

(雇用要求書に記せられた継続雇用への熱き思いを紹介します。)

定数内雇用の保障を願います。これが第一です。同一校勤務を強く要望し、且つ今年度に引き続き同学年(次は2年に上がる)を受け持って卒業まで見送りたい!。生徒に愛情を持っていて。やりがいがありすぎて止めることなど考えられない。ぜひとも継続勤務したいです!。

## 2月講師協議会

2月の講師協議会は第3土曜日に開催します。開催日についての意見はいくつかのパターンを取り入れていくことで、できるだけ多くの人に参加できるようにしていこうということではほぼ一致しました。

### 記

日時 2月18日(土) 午後2時~4時頃  
場所 組合事務所  
議題

- 1) 雇用をめぐる状況について(情報交換)
- 2) 府教委交渉の報告



